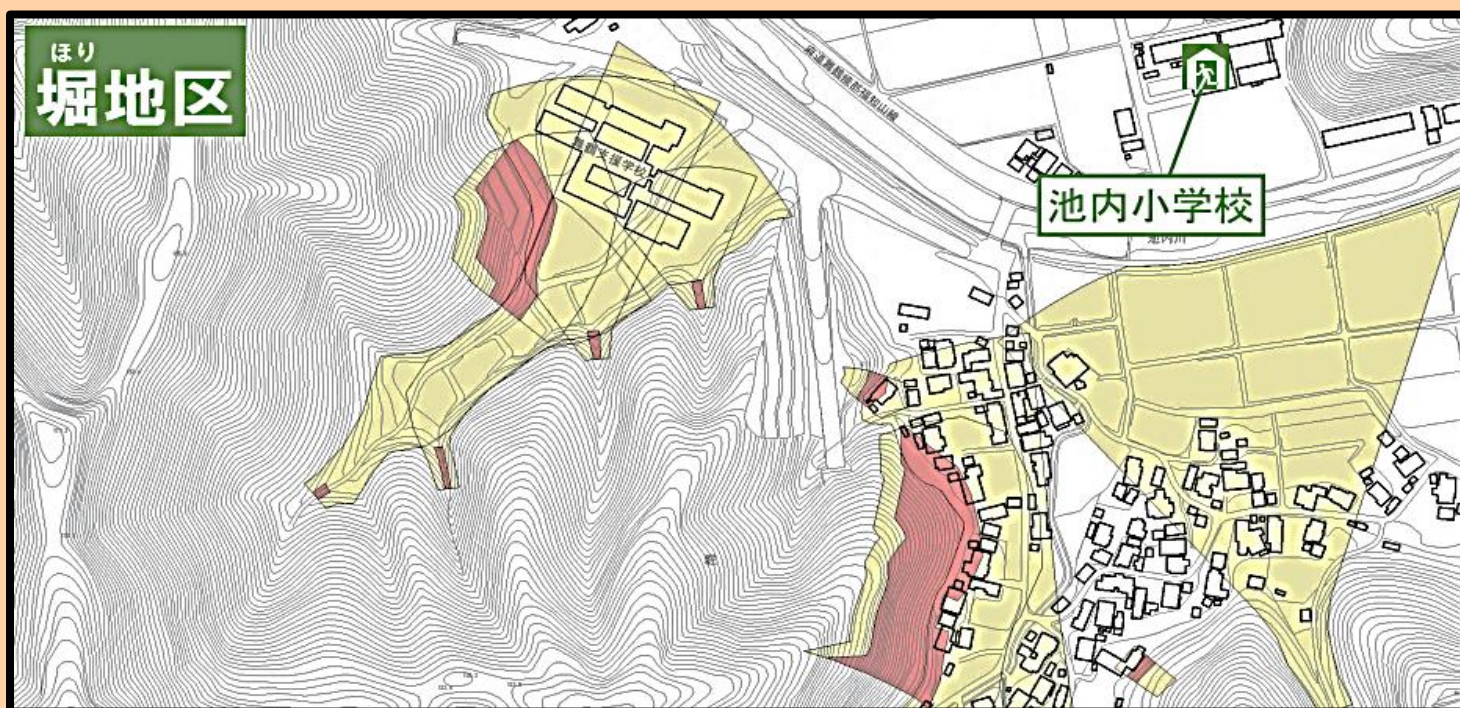


予告なしの避難訓練(土砂災害) 「授業中に突然放送が入って、びっくり！」

7月 10 日(水)、農園芸実習室裏の斜面が崩れたという想定で、予告なしの避難訓練(土砂災害)を行いました。授業中に突然「土砂災害警戒情報が入りました。」「児童生徒のみなさんは教室に入るか、教室から離れている人はその場で指示を待ちましょう。」と放送が入りました。特別教室や、ワークスペースなど、教室から離れた場所で学習している児童生徒もたくさんいましたが、放送をよく聴いて、避難の経路を確認しながら指示のあった体育館に全員落ち着いて避難することができました。

校長から、「さまざまな想定で訓練を繰り返すことが大切！」「身近な池内地域でも土砂災害が最近起きた。」「『お・は・し・も』をしっかり守って、6分かからずに避難できた皆さんのこの行動が、一人一人の命を守る力になる！」という話があり、児童生徒は危機意識をもって話を聴き、自分自身の身を自分で守る重要性を学びました。



舞鶴市土砂災害ハザードマップより